

平成28年度 学校版環境ISOへの取組 概要報告

五木村立五木中学校

1 宣言項目

昨年度までの取組の反省から、本年度の取組について4月の委員会活動において環境放送委員会で話し合いを行いました。その後、生徒会執行部とも取組の確認をして、本年度の取組を次のように設定しました。

[省資源・リサイクル]

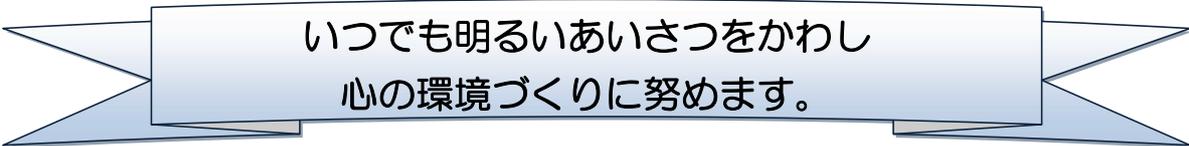
- コップ一杯の水で歯磨きするなど節水を心がけます。
- アルミ缶を年間40kg、ペットボトルキャップを年間80kgを目標に集めるなどリサイクル活動に取り組みます。
- 紙のリサイクル収集に取り組むとともに、紙や物を大切に使い省資源に努めます。
- 両面印刷や集約印刷、裏面の活用で紙の消費量を昨年度よりも4%減らします。

[省エネルギー]

- 使わない教室の電気は必ず消すなどし、節電を心がけます。
- 暖房機器は10℃以上、冷房は28℃以下では使用しません。
- こまめな照明の消灯に努め、電気使用量を削減します。
- OA機器のスイッチをこまめに切ります。

[環境保全]

- 掃除をすみずみまで行い、校内美化に努めます。
- 校内緑化（園芸活動）活動に努めます。
- 地域の清掃活動に取り組みます。
- ゴミ、廃棄物の分別に努めます。



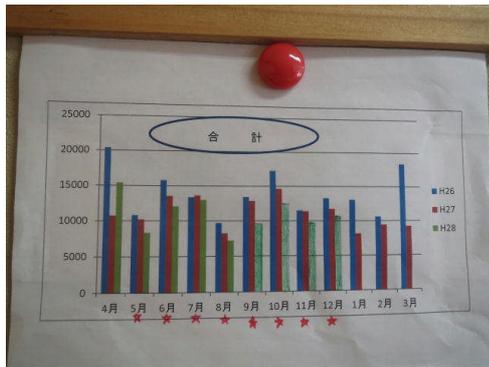
いつでも明るいあいさつをかわし
心の環境づくりに努めます。

昨年度の活動の見直しと改善を目的とし、年度当初に全校生徒及び全職員で以上の宣言項目を確認し、今年度はこれに基づいて環境ISOの活動を行うこととしました。

2 行動と記録

[省資源・リサイクル]

印刷機前の掲示板に、使用状況を毎月
掲示し、3年分のデータと比較しています。



上から、
モノクロコピー、
カラーコピー、
カラープリント
の順で、3年分の
データと比較し、
毎月更新します。

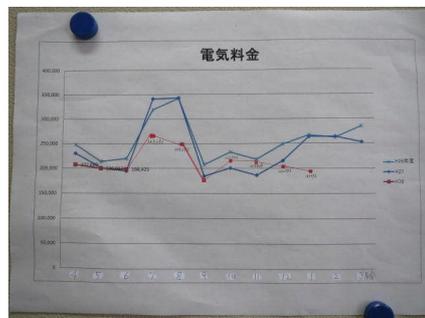
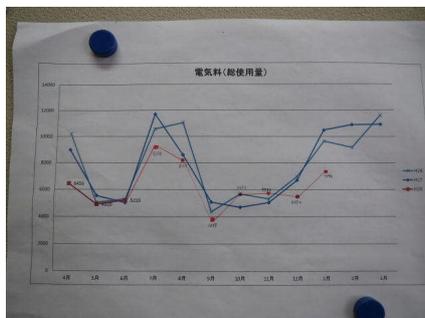


前年度と比べて減っている月には、
赤ペンで☆マークをつけて、
削減に努めています。

家庭から持ってきたペットボトル
キャップとアルミ缶を集めて、
生徒会執行部が計量します。



[省エネルギー]



毎月の電気使用量
と電気料金を過去
2年分と比較しな
がら、削減に努め
ています。

生徒集会で、環境放送委員長から節電の呼びかけを行っています。この日は、教室を離れる時に、特に電子黒板の電源を落とすと節電になることを、消費電力を具体的に示しながら呼びかけました。



[環境保全]



11月7日に五木東小学校と合同で、五木村頭地地区のボランティア清掃活動を実施しました。「五木の子守唄祭」の前に地域をきれいにしようと、小中学校合同で毎年1回行っている活動です。事前に小中学校の担当者と打ち合わせて場所を割り振り、4つの縦割り班に分かれてゴミ拾いや落ち葉掃き等の清掃活動を行いました。

☆生徒の感想

最初、頭地にはゴミがないと思っていましたが、木の陰になっている部分にゴミが多く落ちていました。(中略) 集中して活動できましたが、まだ五木村のいたるところにゴミはあると思うので、今回のみならず、気づくことができれば、拾っていききたいと思います。

(前略) ゴミ拾いをしていて、しげみの中や落ち葉の中にゴミが落ちているが多かったです。いつもゴミ拾いができるわけじゃないし、あまりしげみの中や落ち葉の下を見ることがないので、今日のような活動があるのはいいことだと思いました。ゴミ拾いは一日するだけではきれいになるわけじゃないし、また人がゴミを捨てるかもしれないけど、ここをきれいになりたいと思う気持ちが大切だなと思いました。また、自分でもゴミを見つけて拾っていききたいと思います。

小中合同のボランティア活動は、小学生との交流が深まったと思います。僕たち3班は茅葺き民家のまわりの落ち葉清掃をしました。僕が思った以上に少なかったもので、毎日、地域の皆さんが綺麗にしてくださることにとても感謝しています。(中略)

この活動を通して、僕も五木村を綺麗にし、環境の良い村づくりをしていききたいと思います。ゴミなどが落ちていたときには、見て見ぬふりをせず、気づいたらなるべくように心がけていきたいです。

3 見直し（成果と課題）

（1）成果

- ・ 節電節水を心がけた行動は生徒・職員ともにほぼできている。
- ・ 電気の総使用量については、4月から12月までの使用量が、昨年度の同時期と比べて11%削減できた。
- ・ 紙の消費量については、両面印刷や集約印刷、裏面の活用等に取り組み、12月末時点で昨年度よりも7%減らすことができた。カラーコピーとカラープリントでは昨年度より23%削減、モノクロコピーでは6%削減できた。
- ・ ペットボトルキャップについては、12月までに合計57,23kgを回収できている。昨年度は、10月までに47,4kg回収しており、今年度の10月までの回収量50,8kgと比べても、本年度の方が多く回収できている。
- ・ アルミ缶回収については、9月までに18,5kgを換金しており、生徒会で地域や学校に役立つものを購入する予定である。
- ・ 今年度も、小学生と合同で地域のボランティア清掃活動を11月7日に行った。実際に活動してみると、多くのゴミが落ちていることに気づき、環境美化への意識が高まった。
- ・ 全校生徒による花いっぱい運動に学期に一度取り組むことができ、2月にもう1回行う予定である。季節の花をプランターや花壇に植えかえ、ひまわりやコスモスを道沿いに植えて、生徒会委員会を中心に水やりなどの管理を行った。

（2）課題

- ・ 紙の消費量を減らす取り組みについては、職員による活動が主となっていた。各教室で紙の収集は行っていたが、生徒主体の活動として継続的に取り組むことができなかった。
- ・ 様々な活動を行う際に、その活動を行うことでどのような効果があるのかを意識させるための学習が十分でないことが多かった。今後は生徒会委員会で発表を行ったり、掲示したりするなど活動する意義について考えさせていきたい。